

プラザニュース

All copyright reserved.

新講座が始まります！

情報プラザでは平成24年度、新しい講座を設けました。
今回はその2講座を紹介いたします。

■シェイプアート教室

シェイプアートとは、ワード・エクセル・パワーポイントの図形描画機能を使って絵を描くことです。この教室では、ワードを使って気軽に楽しく作品作りをします。パソコンで趣味のはばを広げたいという方にピッタリな講座です。

○開催期間：5月～10月 ○開催日：第2第4木曜日

○受講回数：全12回 ○受講時間：2時間

○参加料：500円（毎回徴収）

※4/10～24募集受付、16名（全回受講できる方）

■パソコンことはじめ

今まで開催していた「パソコン初級講座」に代わる講座としてパソコンを始めようとしている初心者の方向けの講座です。

パソコンの基本的な操作の仕方と楽しみ方を体験していただき、パソコンライフを始めるきっかけ作りとなる講座です。

○受講回数：全1回 ○受講時間：3時間

○参加料：無料

※講座の応募方法など詳細は、広報あつぎ15日号か情報プラザホームページをご覧ください。



こんな素敵な作品が作れるようになるかしら…



クレイアニメを作ってみませんか！



2月に開催した『プラザフェスタ』で、初めて小中学生を対象にクレイアニメ作りを行ないました。初めての体験にもかかわらず発想豊かな作品を作ってくれた参加者の皆さん。今回はクレイアニメについてご紹介します。

◆クレイアニメとは？

クレイ（粘土）で作ったキャラクターが動くアニメーションのことで、ねんどのキャラクターを少しずつ動かしながらひとコマずつカメラで撮影し、続けて再生してみるとパラパラマンガのように動いてみえます。それがクレイアニメです。

◆どうやって撮影しているの？

ウェブカメラを固定して撮った映像をクレイアニメ撮影ソフトでひとコマずつ撮影しています。このソフトを使うとマウスをクリックするだけでコマ撮りができるので、あとはそれを再生するだけ！

みんなで作った作品はどこでも見られるように、インターネットサイトYouTubeにアップしましたので是非ご覧ください。

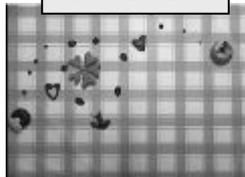
※小中学生の皆さん、『こどもフェスタ』の「クレイアニメを作ろう」コーナーには是非参加してみませんか。

イベント参加の皆さんの4作品です。
どれも力作ばかり！！

くまと鳥とゆきだるまの森



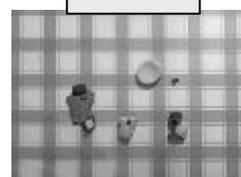
私のすきなもの



俺の飯



半分こ





スマートフォンの安全運転

最近大人気のスマートフォン！ ケータイショップで並んでいるのは、ほとんどがスマートフォンになっています。2012年1月には、ついにスマートフォンがパソコンの出荷台数を抜いたそうです。パソコンより手軽で使いやすく、無料のアプリ（ソフト）もたくさんあって、良いことづくめです。

でも、ちょっと待って ！ 今回は、スマートフォンを安全に使うための対策についてお話しします。

まずは、次のニュースをご覧ください。



海外ニュース①

2010年12月

公式サイトで配布されているゲームアプリにウイルスを混入し、非公式サイトで配布したものが発見された。

⇒ (A)さんは、正規のゲームだと誤解してインストールしてしまった。すると、メールや電話番号などのデータがいつのまにか収集されたり、有料の電話サービスに勝手に電話をかけるなどされ、後日、高額な請求書が届いた。

海外ニュース②

2012年2月

攻撃者(Z)はユーザー(B)さんを標的として、世界的に有名なSNSの友達リクエストを送信した。

⇒ (B)さんがここに書かれているリンクをクリックするとウイルスサイトに誘導され、有料の電話サービスにメッセージを自動的に送信した。(B)さんの知らないうちに課金され、料金は攻撃者(Z)の口座に自動的に振り込まれてしまった。

これらは一見するとパソコンのニュースのようですが、実はスマートフォンのニュースです。

ウイルスに感染したとき、パソコンの場合は、写真やメールが削除されたりメールアドレスが外部に漏れたりするのが主な被害です。

しかし、スマートフォンの場合は、さらに、電話番号や位置情報（自宅のだいたいの場所など）が外部に漏れます。そこから、直接電話がかかってきて脅されたり、有料サービスの料金が違法に自動引き落としされたりと、パソコンに比べてとても大きな被害になることもあります。



これだけ聞くと、「スマートフォンは危なそうだから買うのをやめよう…」とか「この前、スマートフォンを買ったけど解約しようかしら…」と不安に思ってしまう。

「外出するときは自動車に気をつけて！」と言われたからといって、外出せずずっと家の中に居ようとは思いませんよね。ただ、気をつけて外出を楽しんでほしいのです。

スマートフォンだって、同じ！どうぞ、気をつけて、楽しんでください。



では、その不安を和らげ、安全に楽しくスマートフォンを使うために、具体的にどんな対策を行ったらいでしょうか？



紛失に注意

普段持ち歩くものなので、紛失や置き忘れには充分注意しましょう。スマートフォンをロックするパスワードは必ず設定し、誕生日や電話番号など推測しやすいものは避けましょう。

不用意にアプリを入れない

非公式なサイトからアプリを入れるのはお勧めできません。またアプリを入れるときは必ずアクセス権限を確認しましょう。

アプリのアップデートはこまめに行いましょう。また不要になったら速やかに削除しましょう。



あとは、パソコンの場合と同じです。

OSの更新

「Android」「iOS」「Windows Phone」などの更新の案内が来たら、速やかに行いましょう。

ウイルス対策ソフトを入れる

パソコン用の対策ソフトと同じくらいの値段です。ただし、ウイルス対策ソフトはインフルエンザの予防接種と同じで、ウイルス対策ソフトを入れたからといって100%安心とはいえません。常に最新版にアップデートをしてください。

その他

自宅以外のエリアを使うのは必要最低限にし、使用しないときはWi-Fiのスイッチを切っておきましょう。自動的に近くのWi-Fiを探して接続してしまうこともあります。また、スマートフォンは【自動的にアップデートする設定】にしておくと、知らない間に勝手に接続してアップデートしてしまいます。その結果、高額な通信料を請求されたりすることも… スマートフォンでは「定額プラン」にすることを勧めます。



いろいろと対策をしても、もしトラブルに巻き込まれたときには、消費者センターや警察などに相談しましょう。

特にお年寄りや子どもは狙われやすいものです。「無料のサイト」や「無料ゲーム」には、ついクリックしてしまうかも。「見るな」と禁止するのは逆効果になることが多いので「何かあったら相談して」と言うのがよいでしょう。

◆ マルボラからのご案内 ◆

マルボラの講座や手ほどきはすべて無料です。
場所は、情報プラザです。

≪申し込みは電話で、情報プラザへ≫

☎：046-220-2711

初心者のためのパソコン講座

日 時：毎週土曜日
午前10時～12時（休館日は除く）
定 員：16名（何回でも受講できます）

これからパソコンを始めようと考えている方が、基礎的な操作方法を学ぶための教室です。マルボラがていねいに説明します。お気軽にご参加ください。

講座日程

	4月	5月	6月
文書作成 (応用)	(ちらし) 7日	- 休講 -	(名刺) 2日
パソコンの 基礎	14日	12日	9日
インター ネット	21日	19日	16日
表 計 算	(予定表) 28日	(基礎) 26日	(健康管理表) 23日

5月3日(木)の手ほどき、および
5月5日(土)の講座/手ほどきはお休みです。

パソコンの手ほどき

日 時：毎週木曜日・土曜日
午前10時～12時（休館日は除く）
定 員：木曜日10名、土曜日4名(4回まで)

手ほどきは、希望する内容を受講希望者のレベルに合わせてマルボラが個別レッスンをを行います。また2～3名のグループレッスンも可能です。文書作成（ワード等）、表計算（エクセル）、インターネット、電子メール、デジカメの画像処理、年賀状など、使用法・操作法など覚えてみたい方に適しています。初心者の方、レベルアップを希望する方など歓迎します。
*5回以上の受講希望者は、希望受講日の前日に電話申し込みをして下さい。定員に余裕がある場合は対応いたします。（木曜日は当日朝の電話でも可）

質問・相談コーナー

日 時：毎週土曜日
午前10時～12時（休館日は除く）
予約は不要です。質問・相談など（15分程度）がある場合には、直接おいでください。

「初心者のためのパソコン講座」と「パソコンの手ほどき」は、開催月の前月1日から電話で受け付けています。電話予約の時に「マルボラのパソコン講座」、「マルボラの手ほどき」とお伝えください。講座も手ほどきも一回ごとのお申し込みとなります。申込後キャンセルされる場合は、早めに連絡して下さい。

コラム くらむ

「virtual」とは
『仮想』で良いのか？



「virtual」を辞書で引くと「事実上の」とか「実質上の」と書かれていて、『仮想の』という意味はありません。（最近の辞書はわかりませんが…）

コンピューターの世界で最初にこの virtual という言葉が出てきたのは、virtual memory というものが出てきた頃ではないかと思えます。

その virtual memory とは、実際に物理的なメモリーがないのに、事実上その場所がメモリーのように使えるところから名づけられました。（その対語としては core memory, real memory）



プログラムを作る際に、大きなデータを取り扱う必要があり単純に配列で展開すると大きなプログラムになってしまいます。そこで、余裕のない初期の頃は、やむなく外部媒体にデータを展開して処理することで対応するしかありませんでした。プログラムの構造が複雑になるし、読み書きの時間はけた違いに多くなり、必然的に遅くなってしまいました。

今でこそ数GBのメモリーが当たり前のように使われているけれど、初期の頃は容量が小さく、必然的に高価なものでした。そこで、そのメモリーをなるべく有効に使うために、分身の術のように使って、何倍もの大きな容量にする方法が virtual memory とされるものです。

実体はディスクに書かれていて必要な時にメモリーに持って来る仕組みです。どの部分をメモリーに置くのかは全て OS が行い、個々のプログラムでは意識する必要はありません。当然、個別に対応するより高速化されたことで実現したものです。

『仮想』というとか根拠のない荒唐無稽なものという感じを受けますが、virtual memory というのは裏付けがあって本当に「実質的」なものとして機能しているのです。

素粒子の世界でも訳し方がないので「クォーク」と呼んでいるように、敢えて日本語にしなかった方が良いとも言えそうです。

コンピューターの世界では、この「virtual」という考えだけでなく、その黎明期に既に現在ある機能の殆どを推測されていたことは驚くべきことかも知れません。（これほど安くなって個人が手軽に使えるような現実は想定外だったようですが）

-Y.K-

— 実施報告 — 「あつぎ地域 SNS へ動画投稿講座」

3月3日(土) 13:30～16:00 受講生14名

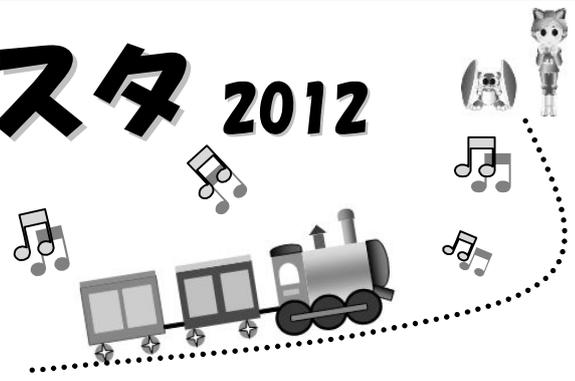
マイタウンサポーターズクラブからの依頼で、あつぎ地域 SNS へ動画を 投稿する講座を行いました。（ムービーメーカーで動画の簡単な編集、YouTube にアップ、SNS のブログ投稿など）

4月より、マルボラの土曜日パソコン講座は、Office2010を使用して行います。それに伴い、テキストも新しくなり、より一層わかりやすい楽しい講座を目指しています。

こどもフェスタ 2012

5/6 (日) 9:00~17:00

ゴールデンウィーク最終日に、ご家族の皆さんで楽しめるイベントを企画いたしました。
 全て無料で参加いただけますので、皆さんのご参加を是非お待ちしております！



当日受付のイベント

クレイアニメを作ろう

粘土で作った物がクレイアニメ撮影ソフトを使ってゆかいに動きだします。

- 対象：小中学生
- 午前、午後各1つの作品を参加者みんなで作り、YouTube にアップします。

カード・名刺・シール作り

オリジナルの名刺や名前シール、母の日のカードを作っちゃおう♪

ロボットアームで遊ぼう！

パソコンでコントロールしてロボットアームを動かそう。物をつかんで運ぶのを競おう！

インターネットラリークイズ

出題されたクイズをネットで調べて答えを探そう！
 全問正解で賞品をゲット！

キッズパソコン教室

教育用フリーソフト『スクイーク』を使ってプログラミングの基礎を学びます。

★パソコンで太陽系シミュレータを作ろう【110890】

10:00~12:30

★パソコンでゲームを作ろう【110891】

14:00~16:30

●対象：厚木市在住の小学3年生~中学3年生でキーボードやマウス操作ができる方。●各回16人

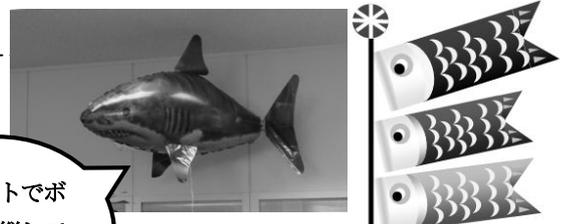
●申込み：5/5までに電話で情報プラザ(220-2711)へ。
 ※申込みは先着順となります。



Office2010を導入しました！



プラザニュース 75号でお知らせいたしましたが、情報プラザのデジタル工房にMicrosoft OfficeのOffice2010を導入いたしました。4月からのOffice関連の講座はOffice2010を使用して行なわれます。また、メディアパークでも画像編集コーナーに導入いたしましたので是非使用してみてください。



イベントでボクを操縦してみませんか。

~平成24年度を迎えるにあたって~

昨年度1年間を振り返りますと、3月11日に発生した東日本大震災により被災地はもとより国民誰もが地震、津波の恐ろしさと日ごろの防災活動の大切さを痛感した年であったと思います。

今後も大きな地震が起きるだろうと予測されていますが、地震が起きた直後に不安になるのは通信手段が被災により寸断され、肉親や友人の安否確認ができなくなることだと思います。先日、ある施設運営責任者に災害時に電気が切れて電話も繋がらない状態となった場合にどう対処するかを質問したところ、施設の職員は全員Twitterのアカウントを取得して災害時に連絡を取れる体制を整えたと言っていました。今回の震災時に携帯電話での通話は繋がらなかったようですが、ネットを経由するTwitterは繋がり情報連絡に役立つとの情報を活かした対応です。

インターネットによる通信手段はTwitterやFacebook等が急速に利用者を増やし、また新たなソーシャルメディアが増える傾向にあります。そうしたコミュニケーション手段やスカイプのようなタブレットPCやスマートフォンを使ってインターネット経由で通話する機能等がいざという時に役立つ時代になってきているようです。

情報プラザではタブレット等の新しい商品の紹介にも力を入れ、生活に役立つ情報提供を今年度も心がけて行きたいと思っています。

駐車場が離れたことや設備の老朽化などによりご迷惑をおかけしている面も多々ありますが、スタッフ一同ご利用者の皆様に気持ちよく使っていただけるよう心がけて行きます。皆様のご利用をお待ちしています。

厚木市情報プラザ館長 森 貴志